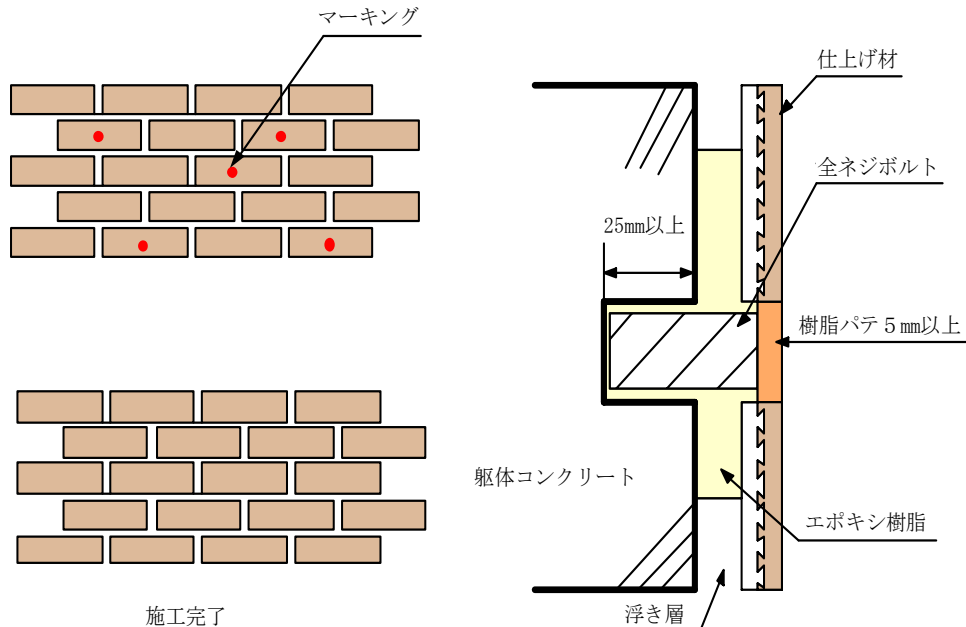


タイル浮き補修（ピンニング工法）



1. 浮き調査
補修部分を明確にする為に、テストハンマーで打診し、タイル下地浮き部分を確認する。
2. 注入孔の設定
タイル下地浮き部分の交差目地部に穿孔位置のマーキングをする。
3. 穿孔
電動ドリルを用いて、躯体コンクリートに25mm以上の深さまで穿孔を行なう。
4. 清掃
孔内の切り粉等は、エアー吹付けによる清掃を行い、接着の妨げとなる粉末を除去する。
5. エポキシ樹脂注入
グリスポンプを用いて、エポキシ樹脂の高圧注入を行なう。
6. 全ネジ切りボルト挿入
エポキシ樹脂注入後、全ネジ切りボルトの挿入をする。
7. 養生
エポキシ樹脂注入後、24時間は衝撃を与えないようにする。
8. 仕上げ
注入孔は、目地セメントにて仕上る。